

【学習提案】

試験名：「実践日本語コミュニケーション検定 ブリッジ（PJC Bridge）」

■ 標準学習時間（答案練習時間）

6時間 ※模擬問題1・2を授業内で答練・振り返り。サンプル問題は自宅学習

9時間 ※模擬問題1・2、サンプル問題の答練・振り返りを授業内で行う場合

■ 対策教材

『実践日本語コミュニケーション検定Bridge問題集』

編著：サーティファイ コミュニケーション能力認定委員会

発行：ウイネット出版 定価：1,300円（税別）

■ 標準学習カリキュラム

初級レベルの日本語学習を修了している方が対象

時間	大項目	小項目
1	模擬問題1	Part1.語彙・表現 Part2.聴解 ※各自で解答
2	模擬問題1	Part1.語彙・表現 ※問題の振り返り
3	模擬問題1	Part2.聴解 ※問題の振り返り
4	模擬問題2	Part1.語彙・表現 Part2.聴解 ※各自で解答
5	模擬問題2	Part1.語彙・表現 ※問題の振り返り
6	模擬問題2	Part2.聴解 ※問題の振り返り
7	サンプル問題	Part1.語彙・表現 Part2.聴解 ※各自で解答
8	サンプル問題	Part1.語彙・表現 ※問題の振り返り
9	サンプル問題	Part2.聴解 ※問題の振り返り